

4月 もぐもぐパクパク

令和7年4月14日 海老名市教育委員会「食育のおたより」No.42

この食育のおたよりは、海老名市教育委員会が小中学校の保護者様向けに発信をしているものです。年間を通して子どもたちが食に興味をもてるようにすること、自分のからだや健康をどのように守って（作って）いくのか等を知る機会を作り、学校や家庭と共に食育に携わっていきます。この食育だよりが学校や家庭で活用されることを願っています。

海老名市の学校給食について紹介します！

小学校給食は「海老名市食の創造館」で、中学校給食は「海老名市食の創造館別館」で作っています。市公式YouTubeに調理・配送の様子を公開しています。
インターネット上で[海老名市 学校給食](#)と検索してぜひご覧ください。



たくさんの方が関わって、「安全・安心」で美味しい給食を届けられるように努めています。学校では温かい給食を食べてくださいね。

宗教や食物アレルギーの関係で同じ給食を食べられない人もいます。周りの人と違うものを食べるのは自分のことを守るためです。

お互いを理解し合って給食の時間を過ごしましょう。

～中学校給食の配送トラックの紹介～

市内6中学校に給食を届けるために3台のトラックが走っています。

えび～にトラックを探してみてくださいね♪



【海老名市の学校給食について】

海老名市では、昭和48年に小・中学校の完全給食が始まりました。人口の増加などにより昭和56年から中学校完全給食は中止となっておりましたが、令和6年4月から新しい施設で中学校完全給食が復活し、海老名の子どもたちに9年間完全給食を届けることが出来るようになりました。学校給食を通して、元気で健康に過ごすために、いろいろな食べ物を食べることが大切なことに気づき、身につけてもらいたいと思っています。学校給食は、成長期に必要な栄養が満たされることはもちろんですが「食育」の役割もあります。海老名の子どもたちが笑顔になれる給食づくりに努めてまいります。



【学校給食摂取基準】

献立は、学校給食摂取基準をもとにたてています。
不足しやすい栄養素は、一日摂取目標量の50%を満たす基準となっています。

区分		エネルギー kcal	たんぱく質 ※ 1 g	脂質 ※ 2 g	ナトリウム (食塩相当量) g	カルシウム mg	鉄 mg	ビ タ ミ ン				食物繊維 g
								A μgRAE	B 1 mg	B 2 mg	C mg	
小 学 校	低学年	530	17.2～ 26.5	11.8～ 17.7	1.5未満	290	2	160	0.3	0.4	20	4以上
	中学年	650	21.1～ 32.5	14.4～ 21.7	2未満	350	3	200	0.4	0.4	25	4.5以上
	高学年	780	25.4～ 39.0	17.3～ 26.0	2未満	360	3.5	240	0.5	0.5	30	5以上
中 学 校	1年生 ～3年生	830	27.0～ 41.5	18.4～ 27.7	2.5未満	450	4.5	300	0.5	0.6	35	7以上

※1 たんぱく質の値は、学校給食による摂取エネルギー全体の1.3～2.0%です。摂取基準のエネルギー量をもとに算出しました。
※2 脂質の値は、学校給食による摂取エネルギー全体の2.0～3.0%です。摂取基準のエネルギー量をもとに算出しました。
※ 小学校給食献立表は、小学校(中学年)の栄養価を記載しています。

【学校給食費について】

近年の物価高騰により学校給食の食材費も高騰し、今後さらに食材費の高騰が見込まれます。海老名市では学校給食の質を維持していくために、食材費高騰分として昨年度に引き続き1食あたり小学校40円、中学校50円を公費で負担することとしました。

保護者の経済的負担が増していることから、保護者負担の給食費を増額することなく対応します。今後も海老名市立学校の学校給食基本理念『海老名の子どもたち、ひとりひとりの「おいしい笑顔」のために』のもと、子どもたちにとって魅力ある給食の提供に努めてまいります。

●1食あたりの給食食材費

	給食費(保護者負担)	補助(公費負担)	合 計
小学校	268円	40円	308円
中学校	330円	50円	380円